

平成28年熊本地震からの復旧・復興へ向けた 官民一体全力宣言 ～「九州はひとつ」の思いを胸に～

「平成28年熊本地震」は、熊本県・大分県を中心に甚大な人的、物的被害をもたらした。特に、熊本県では多くの人命が失われ、家屋をはじめとした建築物や、熊本のみならず九州のシンボルである熊本城、阿蘇の山々等も被害を受けるといふ、過去に例をみない未曾有の大災害となった。

そして、震災の影響は、熊本・大分両県の被災者の生活、被災地に大きなダメージを与え、九州・山口地域の産業への影響も懸念される。特に、観光産業においては、九州全域への観光客が激減するなど、憂慮する状況である。

今こそ我々は、九州地域戦略会議の理念である「九州はひとつ」の思いを胸に、この大きな試練に立ち向かい、何よりもまず被災地の復旧・復興を支援していかなければならない。

そして、被災地が復旧・復興を成し遂げ、九州の産業・経済が復興し、私たちのふるさとである九州・山口地域が、以前にも増して、安心・安全で生き生きと暮らすことのできる、活気に満ちた魅力ある地域社会となるよう、「創造的復興へ向かって ―九州はひとつ―」をスローガンとして、次の三点を熊本・大分両県をはじめとした被災地に対して重点的に取り組むことを宣言する。

1. 九州・山口地域の官民が一丸となって、被災地の一日も早い復旧・復興の取組を推進
2. 九州の基幹産業を目指す観光産業の復興
3. 被災地を中心とした九州・山口地域の産業・経済の更なる活性化の推進

平成28年5月26日

九州地域戦略会議 共同議長 広瀬勝貞
共同議長 麻生 泰